

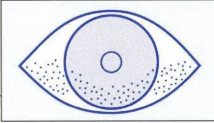
【お詫びと訂正】

『Frontiers in Dry eye』Vol.14 No1におきまして、49 ページ掲載の表に誤りがございました。

ブレイクアップがみられるタイミング・部位

[誤：開瞼後 → 正：開瞼後（フルオレセインの上方移動中）]

正しい表は下記の通りでございます。

表2 Line breakの特徴と 得られる情報		
ブレイクアップの形状	線状	
ブレイクアップがみられる タイミング・部位	タイミング：開瞼後（フルオレセインの上方移動中）	
	部位：典型例では角膜下方	
角結膜上皮障害	角膜下方および鼻側および耳側の球結膜	
Random breakに対して有意に強い 自覚症状	異物感	
病態	水分減少（軽症～中等症）	
ドライアイのサブタイプ	涙液減少型（軽症～中等症）	
TFODに基づく 治療方針（TFOT）	水分補充	

読者ならびに関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

株式会社メディカルレビュー社
Frontiers in Dry eye 編集部